



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 滋賀銀行
コード番号 8366 URL <http://www.shigagin.com>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 高橋 祥二郎

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 久保田 真也

TEL 077-521-2200

四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	69,289	△2.9	17,756	△8.8	12,641	△7.8
28年3月期第3四半期	71,394	9.9	19,479	11.7	13,712	38.6

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 25,863百万円 (63.9%) 28年3月期第3四半期 15,777百万円 (△55.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	48.56	42.96
28年3月期第3四半期	52.68	46.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	5,500,311	370,503	6.6
28年3月期	5,025,426	346,714	6.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 364,818百万円 28年3月期 341,265百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.50	—	4.50	8.00
29年3月期	—	3.50	—		
29年3月期(予想)				3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・28年3月期の期末配当金には特別配当1円00銭を含んでおります。

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	△11.2	14,000	△9.7	53.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	265,450,406 株	28年3月期	264,450,406 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	5,131,797 株	28年3月期	5,137,718 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	260,335,565 株	28年3月期3Q	260,324,037 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7
4. (参考) 単体四半期情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内経済は、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられるものの、基調としては緩やかな回復を続けております。

しかしながら、日本銀行の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」などにより歴史的な低金利環境が継続しており、当行を取り巻く環境は厳しさを増しております。また、人口減少や少子高齢化、ネット社会の急速な進展、AI・IoTの技術革新などを背景に、人口動態や社会構造・経済構造の変化は加速化していくことが予想されます。

このような状況のなか、当行は、企業価値・存在価値をさらに高めるため、本年度からスタートした第6次中期経営計画「チェンジ&チャレンジ」（期間：3年間：平成28年4月～平成31年3月）において、グループの総力をあげて「3つのチェンジ」（①お客さま対応スピードのチェンジ ②組織運営スピードのチェンジ ③コスト構造のチェンジ）と「5つの挑戦」（①地方創生への挑戦 ②トップライン増強への挑戦 ③生産性向上への挑戦 ④強靱な経営基盤構築への挑戦 ⑤戦略的CSRへの挑戦）に取り組んでまいりました。

こうした取組の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、69,289百万円で前年同期比2,104百万円の減収となりました。これは、貸倒引当金戻入益の計上によりその他経常収益は増加したものの、歴史的な低金利環境による貸出金利息の減少を主因とする資金運用収益の減少（同1,393百万円）ならびに国債等債券売却益の減少を主因とするその他業務収益の減少（同1,285百万円）によるものであります。

一方、経常費用は、51,533百万円で前年同期比381百万円の減少となりました。これは、その他経常費用である貸倒引当金繰入額の減少（773百万円）ならびに営業経費の減少（263百万円）が主因であります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同期比1,723百万円減益の17,756百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1,070百万円減益の12,641百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、次のとおりであります。

総資産残高は、5,500,311百万円で前連結会計年度末に比べ474,885百万円の増加となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,553,396百万円（前連結会計年度末比124,478百万円の増加）、貸出金が3,404,875百万円（同147,151百万円の増加）であります。

一方、負債の部の合計は、5,129,808百万円で前連結会計年度末に比べ451,096百万円の増加となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が4,434,755百万円（前連結会計年度末比103,604百万円の増加）、譲渡性預金が93,140百万円（同8,417百万円の増加）、コールマネーが100,842百万円（同49,557百万円の増加）、債券貸借取引受入担保金が166,231百万円（同139,293百万円の増加）、借入金が201,341百万円（同150,832百万円の増加）、新株予約権付社債が23,298百万円（同762百万円の増加）等であります。

純資産の部の合計は、370,503百万円で前連結会計年度末比23,788百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が前連結会計年度末比10,558百万円増加したこと、ならびに、その他有価証券評価差額金が同12,308百万円増加したことが主因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、貸倒引当金が戻入益となったこと等により、平成28年11月11日公表の平成29年3月期の業績予想対比で経常利益が約89%、親会社株主に帰属する当期純利益が約90%の進捗率になっておりますが、今後の経済・金融情勢等によっては、与信コストが増加する可能性等もあることから、平成28年11月11日の中間決算発表時に行った業績予想につきましては変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」の適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
現金預け金	187,959	398,289
コールローン及び買入手形	642	2,918
買入金銭債権	5,769	6,110
商品有価証券	201	1,313
金銭の信託	8,724	10,986
有価証券	1,428,917	1,553,396
貸出金	3,257,723	3,404,875
外国為替	8,778	8,523
その他資産	70,381	55,287
有形固定資産	58,626	58,415
無形固定資産	3,479	3,768
繰延税金資産	697	633
支払承諾見返	25,862	25,642
貸倒引当金	△32,339	△29,849
資産の部合計	5,025,426	5,500,311
負債の部		
預金	4,331,151	4,434,755
譲渡性預金	84,722	93,140
コールマネー及び売渡手形	51,284	100,842
債券貸借取引受入担保金	26,937	166,231
借入金	50,509	201,341
外国為替	54	228
新株予約権付社債	22,536	23,298
その他負債	37,143	30,498
退職給付に係る負債	13,417	11,728
役員退職慰労引当金	12	12
睡眠預金払戻損失引当金	911	759
利息返還損失引当金	73	62
偶発損失引当金	217	174
繰延税金負債	26,539	33,754
再評価に係る繰延税金負債	7,337	7,337
支払承諾	25,862	25,642
負債の部合計	4,678,711	5,129,808

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
資本金	33,076	33,076
資本剰余金	23,966	23,962
利益剰余金	172,152	182,711
自己株式	△3,490	△3,482
株主資本合計	225,705	236,268
その他有価証券評価差額金	106,243	118,552
繰延ヘッジ損益	△1,660	△1,301
土地再評価差額金	11,798	11,798
退職給付に係る調整累計額	△820	△498
その他の包括利益累計額合計	115,560	128,549
新株予約権	98	103
非支配株主持分	5,350	5,581
純資産の部合計	346,714	370,503
負債及び純資産の部合計	5,025,426	5,500,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	71,394	69,289
資金運用収益	41,061	39,667
(うち貸出金利息)	29,939	28,675
(うち有価証券利息配当金)	10,883	10,791
役務取引等収益	10,407	10,430
その他業務収益	16,002	14,717
その他経常収益	3,923	4,473
経常費用	51,914	51,533
資金調達費用	2,615	2,630
(うち預金利息)	1,635	1,236
役務取引等費用	3,330	3,471
その他業務費用	11,737	11,492
営業経費	32,956	32,692
その他経常費用	1,274	1,246
経常利益	19,479	17,756
特別利益	96	-
固定資産処分益	96	-
特別損失	266	35
固定資産処分損	55	35
減損損失	210	-
税金等調整前四半期純利益	19,309	17,720
法人税、住民税及び事業税	5,172	2,945
法人税等調整額	172	1,867
法人税等合計	5,345	4,813
四半期純利益	13,964	12,907
非支配株主に帰属する四半期純利益	251	265
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,712	12,641

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	13,964	12,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,741	12,275
繰延ヘッジ損益	403	359
退職給付に係る調整額	△331	321
その他の包括利益合計	1,812	12,956
四半期包括利益	15,777	25,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,450	25,631
非支配株主に係る四半期包括利益	326	232

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

〔ご参考〕

単 体 四 半 期 情 報

1. 平成 29 年 3 月期第 3 四半期の業績(単体)

	平成29年3月期 第3四半期実績 (9カ月間)	平成28年3月期 第3四半期実績 (9カ月間)	増減額
業 務 粗 利 益	44,075	46,667	△2,592
資 金 利 益	37,043	38,467	△1,424
(うち貸出金利息)	(28,664)	(29,931)	(△1,267)
(うち有価証券利息配当金)	(10,770)	(10,861)	(△90)
(うち預金等利息) (△)	(1,273)	(1,711)	(△438)
役 務 取 引 等 利 益	4,862	5,001	△139
そ の 他 業 務 利 益	2,169	3,198	△1,028
(うち債券等関係損益)注	(1,784)	(2,729)	(△945)
経 費 (△)	30,899	32,076	△1,177
実 質 業 務 純 益	13,175	14,591	△1,415
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ① (△)	—	2,084	△2,084
業 務 純 益	13,175	12,506	668
臨 時 損 益	2,854	5,586	△2,732
うち株式関係損益	1,621	2,288	△667
うち償却債権取立益	1,017	322	694
うち不良債権処理額② (△)	1,044	△1,453	2,498
うち貸倒引当金戻入益③	800	—	800
うち偶発損失引当金戻入益④	42	—	42
経 常 利 益	16,029	18,093	△2,063
特 別 損 益	△34	△170	136
うち減損損失 (△)	—	210	△210
税 引 前 四 半 期 純 利 益	15,995	17,922	△1,927
四 半 期 純 利 益	11,774	13,061	△1,286
与信コスト(①+②-③-④) (△)	200	630	△429

(注) 債券等関係損益

= 国債等債券売却益 - 同売却損 + 同償還益 - 同償還損 - 同償却 + 金融派生商品収益 - 金融派生商品費用

2. 預金・貸出金の残高(単体)

(1) 預金等

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比較		28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
預金等 (預金+譲渡性預金) (末残)	4,542,810	112,655	132,348	4,430,155	4,410,462
預金 (末残)	4,438,820	103,487	128,636	4,335,333	4,310,184
うち個人預金 (末残)	3,367,867	93,716	50,479	3,274,150	3,317,387
譲渡性預金 (末残)	103,990	9,167	3,712	94,822	100,277
預金等 (預金+譲渡性預金) (平残)	4,447,108	67,166	63,803	4,379,941	4,383,305

(2) 貸出金

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比較		28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
貸出金 (末残)	3,413,903	146,395	213,320	3,267,507	3,200,582
うち消費者ローン (末残)	887,708	20,448	27,027	867,259	860,681
うち住宅ローン (末残)	850,158	17,918	23,293	832,239	826,864
貸出金 (平残)	3,307,169	182,904	204,625	3,124,264	3,102,543

(3) 中小企業等貸出金残高・比率

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比較		28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	2,270,005	95,342	157,546	2,174,663	2,112,459
うち中小企業向け残高(注)	1,382,297	74,893	130,519	1,307,403	1,251,778
国内店貸出金残高 (B)	3,401,500	143,022	210,546	3,258,477	3,190,953
中小企業等貸出金比率(%) (A)÷(B)	66.73	0.00	0.53	66.73	66.20

(注) 中小企業向け残高は、中小企業等貸出金残高(A)より、上記「(2) 貸出金」の内訳中の消費者ローン残高を控除して算出しております。

3. 預り資産残高・期中販売額(単体)

預り資産残高

(単位：百万円)

	28年12月末	28年3月末比較		28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
投資信託期末残高 (A)	136,281	2,483	429	133,798	135,851
公共債期末残高 (B)	59,651	△9,655	△12,036	69,306	71,688
金融商品仲介期末残高 (C)	13,140	2,289	3,176	10,851	9,963
預り資産残高合計 (A+B+C)	209,073	△4,882	△8,430	213,956	217,503
うち個人預り資産残高	199,237	△4,299	△8,227	203,537	207,465

期中販売額

(単位：百万円)

	28年12月期 (9ヵ月分)	27年12月期 (9ヵ月分)	
		前年同期比較	27年12月期 (9ヵ月分)
投資信託	28,284	△17,902	46,187
保険	14,197	△13,842	28,040

(注) 取扱開始以降の取扱保険料累計額は460,225百万円であります。

4. 時価のある有価証券・金銭の信託の評価差額(単体)

(単位：百万円)

	平成28年12月末			平成28年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	163,270	170,277	7,007	145,805	147,176	1,371
株式	149,634	149,717	83	117,317	117,904	586
債券	15,869	18,859	2,990	25,539	25,809	269
その他	△2,233	1,699	3,933	2,948	3,463	514
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—	—	—	—

	平成27年12月末		
	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	1,778	1,778	—
その他有価証券	165,297	167,229	1,932
株式	147,394	147,636	242
債券	17,280	17,549	268
その他	622	2,043	1,421
金銭の信託 (運用目的及び満期保有目的以外)	—	—	—

5. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体)

(単位：百万円、%)

	28年12月末			28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,399	△425	△854	2,824	3,253
危険債権	43,014	△4,465	△3,230	47,479	46,245
要管理債権	12,110	△3,615	△4,184	15,725	16,294
小計 (A)	57,523	△8,506	△8,269	66,030	65,793
総与信残高に占める比率 (A)÷(B)	1.66	△0.33	△0.36	1.99	2.02
正常債権	3,402,867	158,275	226,605	3,244,591	3,176,262
合計 (B)	3,460,391	149,769	218,336	3,310,621	3,242,055

6. リスク管理債権の状況 (単体)

(単位：百万円、%)

	28年12月末			28年3月末	27年12月末
		28年3月末比較	27年12月末比較		
破綻先債権額	351	△279	△158	631	510
延滞債権額	45,003	△4,567	△3,909	49,571	48,913
3カ月以上延滞債権額	337	△1	12	338	325
貸出条件緩和債権額	11,772	△3,614	△4,197	15,386	15,969
小計 (A)	57,466	△8,462	△8,252	65,928	65,718
総貸出金に占める比率 (A)÷(B)	1.68	△0.33	△0.37	2.01	2.05
総貸出金 (B)	3,413,903	146,395	213,320	3,267,507	3,200,582

以上